

# 連合滋賀高退協第8回グラウンドゴルフ開催日決定!! 昨年のホールインワン33本を上回れるか!!!

日時: 2015年9月24日(木) 10:00~  
場所: 竜王町総合運動公園 ドラゴンハット  
規模: 100名  
参加費: 500円/人

本年も皆でわいわい  
交流を深めましょう!

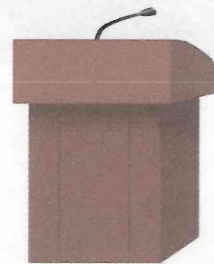


### 《実行委員会メンバー》

- 田中康雄氏 (UAゼンセンシニア友の会滋賀県支部)
- 藤田徳重氏 (NTT退職者の会滋賀県支部協議会)
- 田淵博志氏 (ダイハツ車月会滋賀支部)
- 西澤達雄氏 (自治労滋賀県本部自治体退職者会)
- 伊藤俊三氏 (全印刷労働組合退職者の会)

## 「2015 滋賀県高齢者集会」

日時: 2015年  
10月10日(土)  
10:30~  
場所: 滋賀ビル9階  
「比叡の間」  
第1部: 講演  
(講師調整中)  
第2部: 交流会



## 近プロ高退協 2015年 秋のハイキングin和歌山



日時: 2015年10月29日(木)  
10:30~  
場所: 和歌山城散策コース  
(約2.0km)  
交通手段: 貸切バス2台

8月に参加募集案内を致します。ふるってご参加ください!!



# リフレッシュ、滋賀

第46号 2015.6.25  
発行所: 連合滋賀高退協  
発行責任者: 吉川 浩次  
編集責任者: 山崎 長榮  
大津市松本2-10-6  
TEL 077-523-0500  
FAX 077-523-5600

## 連合滋賀高齢・退職者団体協議会の 結束を強めよう!

今年2月14日開催した、連合滋賀高齢・退職者団体協議会第21回総会から四半期が経過しましたが、この間、安全保障関連法案をめぐる国会での審議や年金情報流出問題など大きな社会問題が発生しています。私たち個人個人が対岸の火事とせず、自らの重要な問題として関心を持たなければなりません。

我々の身近な出来事に目を向けますと、この4月には第18回統一地方選挙が行われました。勤労国民のための政策と超高齢化社会において高齢者が安心して暮らせる政策を実現するために、連合滋賀推薦候補者の必勝を目指して、現役組織と連携した取り組みを展開しました。非常に厳しい選挙戦でありましたが、県議会議員選挙では12名、市議会議員選挙では13名の当選を果たすことができました。皆様の力強いご支援とご協力に心から感謝申し上げます。

さて、日本高齢・退職者団体連合では、来る7月15日に第19回定期総会が開催され、①2015年社会保障制度等に関する要求について②低所得高齢単身女性に関する政策・制度要求について③規

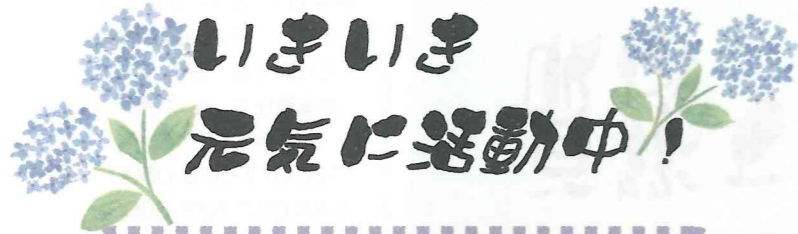


約・規制等の改正についてが主な議題として審議されます。

特に規約改正では、名称変更が予定されており、現行の日本高齢・退職者団体連合が日本退職者団体連合に改正され、高齢と言う文言が削除される予定であります。これを受けて地方組織の名称変更が不動のものとなり、連合滋賀高齢・退職者団体協議会においても今年の第22回総会に提案します。

今後における中央の方針に基づく近畿高退会との連携による、連合滋賀高退協の諸活動に引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。





ダイハツ車月会 滋賀支部  
日高孝一

「今日は」、私はダイハツ竜王工場を7年前定年、その後3年間シニアで勤務、現在は年金生活を送っています。

年金生活に入った原因は、4年前大腸癌になった事です。病院が大嫌いだった私が自分の意思で行ったのは数年前から肛門から出血が止まらず、痔の検査のつもりが先生の進めで大腸の内視鏡検査、その結果がポリープ11個、その1つが末期癌発見となり即入院、準備もそこそこで癌部摘出手術となりました。結果は運良く今現在となっています。入院生活1ヶ月で生死を感じていた私を家族、友人に勇気付けられ生き延びる事ができました。

生き延びた私は、ダイハツOB滋賀支部の幹事の1人として年間活動のバスツアー、グラウンドゴルフ等の企画、又カラオケ、ゴルフ、ハイキングの同好会はすべて参加しています。今年は、ハイ

キング同好会の会長となり会員と共に楽しく健康活動を進めていきたいと思っています。

私が今、特に楽しんでいるのはグラウンドゴルフです。地元町内を始め3個所のグラウンドゴルフの会員となり、月例大会等での優勝を目標とし練習しています。今のところ目標達成はほど遠いところです。何せ80才前後の先輩仲間が大変上手く、私は苦手で教えられる事ばかりです。グラウンドゴルフで一番嬉しいのはホールインワンした時です。地元の86才の先輩は歩く時はクラブを杖がわりにしているのにホールインワンをした時は、クラブを肩にかけ走ってボールを取りにいきます。その光景を見るとこちらも嬉しくなり、20年後の私も先輩のように頑張らなければと思います。

とりあえず私は、優勝する事よりもグラウンドゴルフを仲間と楽しくプレーをしていきたいと思っています。

「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、  
成らぬは人の、為さぬなりけり」  
のつもりで私は楽しく生きつづけます。



連合滋賀高退協 幹事  
NTT労組退職者の会 堀井 雅和

「写真撮影にハマっています」

写真撮影も活け花の世界の様に「しん・そえ・たい」が必要と言われます。

構図もど真ん中に主役を置くのは基本的にはアウトで四分割や六分割した、その交点に主役を配置するのがバランス上良いとされています。

また、風景などを撮る時、あれもこれも画面に入れようとする欲張り根性はダメで、何に感動したか、何が主役で何が脇役なのか、何をどう訴えたいかを明確にすることが肝要、特に初心者には総花のきらいが多いようで私もしょっちゅう指摘されて来ました。

フィルム時代と違って、すぐに出来栄が確認出来ますし、「撮っては捨て」の連続でも経費の心配がありません。

RAWで記録しておけば、事後ホワイトバランスや露出、色調などを現像やレタッチで調整出来るのもデジカメ一眼レフの利点です。

レンズも良いのが欲しいけれど、高くてちょっと



手を出し難いのが難点、現時点においてはズーム28mm~300mmと105mmマクロ、超広角16~35mmの3本を揃えるのがやつのことで、魚眼レンズや望遠500mm以上も欲しいのですが、年金生活者としては少し高価過ぎて指を咥えている現状です。

おおむね3日に1回撮影に出かける状態で、昨年は二度徹夜をしました。

一回目は乗鞍高原に午前2時着で夜明けまで、2回目は雲海を撮るのにおにゅう峠3時着で夜明けまで、麻雀や仕事での徹夜以来のことでした。

一番印象に残ったのは今年の2月、ダイヤモンド富士を求めて精進湖畔に泊まり、裾野からの光芒・朝霧高原に向かい中腹からの光芒そして更に先回りしててっぺんからのダイヤモンドが撮れたことです。

てっぺんからの画像は飛行雲が少しうっとうしかったので、中腹からのを掲載します。

